

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 火 2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 III German III		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2K25/26	科目分類 外国語科目(ドイツ語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 葉柳和則 / hayanagi@net.nagasaki-u.ac.jp / 環境科学部本館 4F 南側中央 / 819-2739 / 金曜日 14:30-16:00			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 初級文法の知識を発展させて、日常生活レベルのリーディング、ヒアリング、スピーキングをできるようにする。 授業方法: 教科書と付属のCDを利用して、情報の受容と発信に重点を置いて練習する。 そのための土台として基本的な文法事項を応用練習の中で再確認する。 授業到達目標: ドイツ語検定4級に80%以上の確率で合格できるようになる。ドイツ語検定3級の問題を40%程度解答できるようになる。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) <予習>CDの聞き取り・練習問題解答→<講義>聞き取りの確認・練習問題の確認・会話&読解練習→<復習>文法&作文練習 このサイクルを繰り返すことで、上記目標の達成を図る。 第1回 オリエンテーション:教科書とCDの使い方、基礎力確認 第2回 パーティの会話1(序数・不規則変化動詞) 第3回 パーティの会話2(不定関係代名詞) 第4回 パーティの会話3(前つづり) 第5回 家族の紹介1(前置詞と代名詞) 第6回 家族の紹介2(造語法) 第7回 学生生活1(相関語句) 第8回 学生生活2(zu不定詞の基礎) 第9回 学生生活3(話法の助動詞) 第10回 学生生活4(論理的表現) 第11回 時事的話題1(論理的表現) 第12回 時事的話題2(受動態) 第13回 時事的話題3(形容詞の名詞化) 第14回 会話練習、読解練習 第15回 総括			
キーワード	ヒアリング、スピーキング、読解、作文、文法、ドイツ語検定		
教科書・教材・参考書	<教科書> 大谷弘道:『ドイツ人を知る9章+1』三修社 上に加えて一年生の時に使った教科書を毎回持参すること。		
成績評価の方法・基準等	予習・復習の実行状況(30%) 講義中の取り組み方(30%) 定期試験(40%)		
受講要件(履修条件)	ドイツ語の初級文法の知識を有していること		
本科目の位置づけ/学習・教育目標	初習外国語によるコミュニケーション力の育成		
備考(準備学習等)	指示した課題をこなしたうえで講義に臨むこと。		